

コロナウイルスに立ち向かい、核兵器のない公正な世界を

5月22日(土) 国民平和行進宣伝カーは
御坊市市を午後1時30分過ぎに走りました。



御坊市内を走る平和行進宣伝カー



御坊市庁舎前平和行進宣伝カーと日高原水協 楠本さん

5月22日(土) 晴れ、少し雲があります。平和行進宣伝カーは、午前みなべ町、午後は御坊市に入りました。みなべ町では、午前8時30分過ぎに宣伝カーが走りました(町長からペナントと協賛金を頂いています)。

午後1時過ぎに日高教育会館で日高地区労の楠本さんと合流しました。宣伝カーの横断幕は、日高教組の寒川さんが準備をして頂きました。御坊市庁舎前に移動し、午後1時30分御坊市内へ宣伝カーは走り出しました。

平和行進宣伝カーは、国道42号線を走り、市内の商店街に入っていきます。

「♪ みなさんこんにちは。私たちは毎年、核兵器廃絶と平和への願いをつなぎ、8月の広島、長崎をめざして歩いてきた、原水爆禁止国民平和行進です。今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、宣伝カーだけで、『核兵器なくそう』の訴えをしながら、この街を通らせていただいております。新型コロナウイルス感染症が、日本でも世界でも猛威を振るっています。いままで経験したことのない困難な中ですが、協力、連帯してコロナ問題を乗り越えましょう。」とアナウンスし走りました。

補足、日高川町議会事務局より連絡が嬉しい連絡がありました。議長にお願いしていた署名をして頂いたとの事です。早速、受取に参りますと山本啓介議長がおられました。署名と協賛金と「ご苦労さまですね」との言葉を頂きました。

明日は、和歌山市を宣伝カーが走ります。

県原水協事務局



42号線を走る平和行進宣伝カー